

75ΩN型コネクタ NCP-H8HD 取付法

<部品名称>



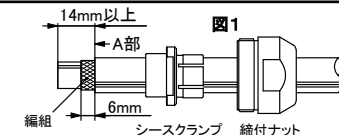
<使用工具> はんだこて, スパナ:17mm 1本, 21mm 2本 *はんだこては, 60W以上をご使用下さい。

取付上の注意事項 コネクタの電気性能を出すためには, 特に次の点に注意して取付を行ってください。

- ① この取付法に基づき指定の寸法で正確に端末処理をしてください。
- ② はんだ付けの際, つけすぎたはんだは, やすり等で取り除いてください。
- ③ ケーブル取り付けの際, ケーブルを鋭角に曲げたり, ねじったりしないでください。

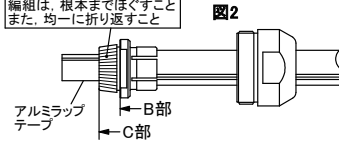
コネクタ取付方法

- ① ケーブルに, 締付ナット, シースクランプを順に通す。
- ② ケーブルを図1の寸法に切り取る。
- ③ シースクランプをケーブルのシース切り取り位置(A部)まで戻す。編組の網目をほぐしてから, シースクランプ上に均一に折り返す。このとき, B部を越えた編組は, 必ず切り取ること。(図2)



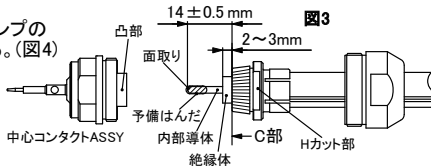
※ 編組を均一に折り返さないと, 中心コンタクトASSYが傾くおそれがあります。

- ④ アルミラップテープをC部まで剥がした後, 図3の寸法に内部導体および絶縁体を切り取る。



※ アルミラップテープが剥がれない, または剥がれにくい場合は, ショートしないように, カス・ひげを取り除いてください。

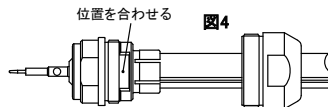
- ⑤ ケーブル内部導体に予備はんだをした後, シースクランプのHカット部と中心コンタクトASSYの凸部を組み合わせる。(図4)



※ 内部導体の先端にバリがあると挿入しづらい場合があります。このときは, 先端をやすりなどで面取りをすると, 挿入しやすくなります。

※ 予備はんだは, ケーブルの絶縁体を溶かさないうよう, 内部導体の先端から6mm程度までにしてください。

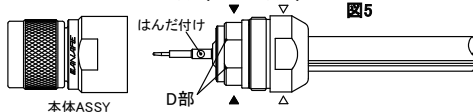
- ⑥ 締付ナットおよび中心コンタクトASSYをスパナ(17mm, 21mm)で締め付ける。(図5▼▽印箇所)



※ 推奨締付トルク: 4.9N・m

※ 締付け後, D部にバリが出た場合は, ショートの原因となりますので, 取り除いてください。

- ⑦ 中心コンタクトと内部導体をはんだ付けする。はんだの量は, ソルダークリップがふさがる程度とする。(図5)

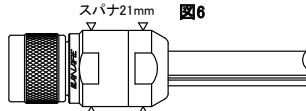


※ 長時間加熱すると, 絶縁体が溶けてコンタクトが曲がる恐れがありますので, ご注意下さい。

(加熱時間の目安: 60W以上のごこてで, 10秒以内)

※ はんだこてを中心コンタクトに強く押しつけないこと。

- ⑧ 締付ナットおよび本体ASSYをスパナ(21mm)で締め付ける。(図6▼▽印箇所)

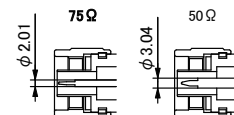


※ 締付トルク: 4.4~4.9N・m

※ ねじが緩んでないことを確認する。

使用上の注意事項

- ① 結合部形状は, 「IEC 169-16の特性インピーダンス75Ω」の場合を基に設計しています。50ΩN型コネクタおよび当規格と異なるリセプタクルとは結合できません。



- ② 本コネクタは, 屋内専用品です。防水構造ではないため, 屋外では使用できません。

- ③ ケーブル取付後は, コネクタを分解しないでください。点検, 保守のため, やむを得ず分解する場合は, 必ず, 本体ASSY内に金属カスなどのゴミが無いことを確認してから, 再取付を行ってください。

- ④ 本コネクタは, 当社製同軸ケーブルL-8CHD専用品です。他のケーブルには使用できません。